会　　議　　録

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 平成29年度　グループホームかりん　第１回運営推進会議 |
| 日　時 | 平成29年6月15日(火)　13：30～14：30 | 場所 | 地域交流ホール |
| 出席者 | 推進委員倉吉市役所職員：１名地域代表：１名民生委員：１名家族代表：１名、地域包括支援センター：１名かりん職員：３名 |
| 欠席者 |  |
| 議事１、開会　　施設長：４月１日にオープンしスタートした。今日の運営推進会議では色々な意見を頂き、改善につなげて行きたいので、よろしくお願いします。２、利用状況報告について　　　　　　　　　　　　　　　　　　　◆4/1　９名入居　、4/2　9名入居（合計１８名）6/14　　現在

|  |  |
| --- | --- |
| 入居者の状況 | 入居人数（１８ 名）　男性（ 3 ）名　　女性（１5）名 |
| 要介護１（9名）　要介護２（5名）　要介護３（3名）要介護４（1名）　要介護５（0名）平均要介護度（1.8） |
| 年齢（平均88.7歳）（最若66歳）（最高95歳） |

さくらの家～　要介護１（4名）　要介護２（3名）　要介護３（1名）要介護４（1名）　要介護５（0名）もくれんの家～要介護１（5名）　要介護２（2名）　要介護３（2名）要介護４（0名）　要介護５（0名）・4.5月の状況報告5/13～5/14女性　介護１　外泊5/20～5/21女性　介護１　外泊３、事業所活動報告について（１）4.5月活動状況　　　・　添付資料にて説明（２）職員研修会等4/10緊急係会議、４/１７全体会、5/1～5/4　目標管理面接5/8監事監査　、５/１５　介護相談員　３名　　５/１8　認知症サポーター養成講座（明倫・小鴨地域包括支援センター）5/29、5/31記録の研修→６月係会議に伝達研修する。6/1、6/2　甲種 防火管理新規講習会、6/12リスク委員会、6/18西倉吉町運動会6/13倉吉市介護相談員10：00～6/24　第１回 家族会11時～15時＜毎月定例してあるもの＞・１日：運営会議　・１５日：職員全体会・第２火曜：リスク委員会　・２５日：在宅サービス課・通所課合同会議・月末：ＧＨ係会議４、事故・ひやりハット報告について（１）ひやりハット（４月：　14件　　５月：　10件）入力する事※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　 | 転倒 | 表皮剥離 | 異食 | 喉詰め | 離所 | 誤薬 | 情報共有 | その他 | 医療健康 | 利用者利トラブル |
| 転落 | 誤嚥 | ミス |
| ４月 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 5 | 0 | 0 |
| ５月 | 3 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 3 | 3 | 0 | 0 |

**４月:**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **何がありましたか** | **原因** | **予防策** |
| 上義歯をラップにくるみポケットに入れている。 | 上義歯の痛みあり。 | 定時義歯の確認をする。 |
| 他利用者の居室で放尿。 | トイレの場所がわからない。 | トイレの場所の札を作る。 |
| 折り紙を口に入れる。 | 見守り不足。 | 見守り強化、口に入れそうな物は近くに置かない。 |
| ごみ箱に放尿跡あり。 | トイレの場所がわからない。 | 眠る前はトイレ案内する。 |
| 音がし訪室すると床に尻もちをついていた。 | トイレに行きたかった。Ⅼ字バーがまっすぐになっていた。 | 移動バーはⅬ字で固定する。 |
| ベット下に放尿。 | トイレの場所がわからない。 | 夜間ポータブルトイレ設置してみる。 |
| 手拭きのペーパーを便器に流した。 | ベーパーの区別ができない。 | トイレ後確認する。 |
| 床にずり落ちあり。 | 靴を履きたかったがコールを押さなかった。 | 些細な事でもコール押すよう本人様に話する。 |
| ベットに上がってパンツを干した。 | 人目につかない所に干したかったと思われる。 | 居室内の環境設定を検討していく。 |
| 配薬準備時すでにチェックがしてあった。 | 日にちの間違い。チェック者が気づかなかった。 | 確認を十分にする。 |
| 居室から出てきて尻もちをついた。 | 夜間不眠でふらつきが見られた。 | 生活リズムを作っていく。 |
| 訪室時、ベットより腰から下が落ちかけていた。 | 予防策の周知不足。 | 緩和マットの工夫。臥床時間の検討。 |
| 昼食前の薬のケースに夕食前薬が入っていた。 | 薬ケース入れる際利用者落ち着きない。 | 集中して薬を入れる。 |
| 回転椅子に座って頂いてしまった。 | 動く椅子に座って頂いた。 | 車輪のない椅子に座って頂く。 |

**５月：**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **何がありましたか** | **原因** | **予防策** |
| 朝食後薬が昼食後薬のケースに入っていた。 | 確認不足。 | 再確認していく。 |
| 真っ暗な状態でベットからトイレまで歩いていた。 | 電気つける習慣なし。豆球をつけても消してしまう。 | 声掛けしていく。足元だけを明るくするセンサーを設置する。 |
| おやつ作り時、自分のスリッパにつかえゆっくり尻餅をつく。 | 大きめのスリッパだった。 | 本人にあったスリッパの検討。活動中は転倒に注意する。 |
| 反対ユニットに「靴はどこかいなあ」と来る。 | 靴を探していたが他利用者介助中に玄関へ向かった。 | 何か探している様子あれば声掛けしたり一緒に探す。 |
| 手洗いの泡で顔を洗った。 | 顔を洗いたいという気持ちが働いた。 | 顔を水ですすいでもらった。 |
| 目を離した隙に玄関に立っていた。センサー音で気づいた。 | 行動を気にしてはいた。他利用者対応中だった。 | 行動観察すると共に離設予防のセンサーを今後も活用。 |
| 洗面所の下に放尿の跡あり。 | 確認不足。 | 体調悪い時など居室にいる時は確認頻回にする。 |
| 訪室時、便臭あり。 | ポータブルで排便され普段されていないナプキンが気になった。 | トイレ時は見守りする。 |
| 利用者２名の薬がない事に気づく。 | 見落とした。 | 薬の切り替え時は注意。最終チェックを怠らない。 |
| 手すりと間違え棒たわしをつかんでしまう。 | 手すりと間違えやすい場所にかけていた。 | 棒たわしの場所の位置を移動する。 |
| 洗濯室の戸を開けていた。他利用者も一緒だった。 | 見守り不足。確認不足。 | 入所者から目を離さない。洗濯室から外に行く際はダブル施錠する。 |

**（２）事故（４月：　5件、　５月：　3件）**※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 転倒･転落 | ずり落ち | 喉詰め・誤飲・誤嚥 | 誤薬 | 離所 | 業務ミス | その他 | 医療 |
| しりもち | （表皮剥離） |
| ４月 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| ５月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 |

**４月**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **発生状況** | **原因** | **再発防止策** |
| 不穏の為外出すると縁石につまずき転倒。右手のひら、右すねを擦りむく。 | 初めての道で道路状況がわからなかった。 | 日中散歩し西倉の地理に詳しくなる。５日間の記録に記入し行動観察していく。 |
| 昼食中に食前薬があることに気づき服薬してもらう。 | 利用者把握不足。 | 食前薬と大きい文字で書き注意喚起する。 |
| 朝食薬の飲み忘れ。 | 確認不足。 | 見やすい薬箱の購入。 |
| 家人より、家に来ていると連絡あり。 | 職員所在確認不足。 | 本人希望をしっかり聞く。チャイムが鳴ったら必ず確認する。 |
| 朝食後薬が飲ませてなく遅番職員が発見した。 | 引継ぎ不足。 | 健康状態観察表やみるみるを活用していく。 |

**５月**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **発生状況** | **原因** | **再発防止策** |
| ウエス切りの際、ハサミで手を切った。 | いつもの作業だった為安易に考えていた。 | 切れ物を使う際は目を離さない。 |
| 昼食前に福井土建事務所の方が来所。離設が発覚する。 | テーブル拭きをしていると、職員の思い込み。 | ドアチャイムが鳴ったらすぐに確認する。さくら入口にもチャイムを設置する。 |
| 玄関チャイムが鳴りレジ袋を持ち本人帰ってくる。 | 居室にいると思っていた。玄関チャイムの音を聞き逃した。ちょうど離設時チャイムが頻回になっていた。 | 職員がトイレ時両フロアに声して行く。昼食後のフロア対応は２人で行う。入浴後には冷たい飲み物を提供するよう声掛けする。 |

５、事業所計画についてマグノリア 平成２９年度事業計画書事業所；グループホームかりん１．マグノリア施設方針・テーマ「主役は利用者」そして「安心安全」な在宅施設をめざす　　グループホームかりん理念ご利用者の想いを知り存在を認め、笑顔の絶えない住まいをつくります家族・地域のきずなを大切にし、いつも感謝の心を伝えていきます２．基本方針　　　　楽しみがあり、安心して生活できる暮らしを支援する３. 目　標 ご利用者の「希望」をかなえていける暮らしを具体的に計画し実践する

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **月** | **利用者行事****（音読、散歩、レク活、料理やお菓子づくり）** | **会議（全体会、各委員会会議）** | **マグノリア****施設内研修****（全体会）** | **ＧＨ研修****（係り会議）** |
| 4月 | ・花見会行事（打吹公園）・買い物 |  |  | ・認知症の人のアクティビテイ。（ケアプラン、モニタリングについて）・緊急時の対応 |
| 5月 | ・運営推進会議・端午の節句行事・外出（ボタン園）・野菜作り | ・明倫・小鴨交流会 | ＊２９年度施設内予定に則り研修参加する。**＊理念・プライバシーについて** | ＊会議への利用者の参加・部会との連動を計画する記録の研修**＊身体拘束廃止研修**（手順書読み合わせ） |
| ６月 | ・ふれあいはあとまつり・マグノリア祭り・外出（あやめ池）・野菜作り | ・第１回家族会6/24（土）・第１回運営推進会議 | **＊リスクマネージメント研修** | **＊図上訓練（火災想定）** |
| 7月 | ・野菜作り | ・明倫・小鴨交流会 | ・食中毒予防研修**＊認知症研修** | ・食中毒予防研修 |
| 8月 | ・野菜作り | ・第２回家族8/23（水）・第２回運営推進会議 | **＊救急法** | ・健康管理（観察）について |
| 9月 | ・敬老会・遠足・花つくり | ・明倫・小鴨交流会 | **＊人権研修** | **＊消防訓練（夜間想定）** |
| 10月 | ・祭り参加・演芸鑑賞・花つくり | ・第３回運営推進会議 | **＊身体拘束****コンプライアンス研修** | **＊終末期ケアについて** |
| 11月 | ・外出（紅葉狩り、蒜山ドライブ） | ・明倫・小鴨交流会 | ・感染気付き研修 | ・排泄ケア（パットの当て方）について |
| 12月 | ・クリスマス会・忘年会・正月準備 | ・第３回家族会12/20（水）・第４回運営推進会議 | ・サービス向上研　修 | **＊図上訓練（地震想定）** |
| 1月 | ・家族会開催・初詣外出 | ・明倫・小鴨交流会 | **＊感染研修** | ・感染研修 |
| 2月 | ・節分会・マグノリア開設記念日2/1・次年度計画策定 | ・第５回運営推進会議 |  | **＊高齢者虐待防止** |
| 3月 | ・ひな祭り行事・契約書（介護報酬改定の為書き換え） | ・明倫・小鴨交流会 |  | **＊消防訓練（昼間想定）** |
| **＊ＧＨに求められる研修** |

**６、意見交換****・地区代表**6/24小鴨地区の男のクラブのメンバーにボランティアにて協力する予定。クラブの活動は、熊本県とも交流がある。新聞に載っていた記事を見て、連絡が熊本より入り交流が始まった。国府町成器（セイキ）公民館にも行き交流をしている。7/30には夏祭りがあります。福井土建の前が会場ですので起こし下さい。防災無線で、西倉吉の情報も流しますので防災無線は設置してあった方が良いと思いますよ。初めて参加しましたが、和やかな雰囲気で進められていて好感が持てた。　事故やヒヤリの分析ができていると思いました。地域にどんどん出向いて下さい。**・行政**防災無線は防災安全課に問い合わせ下さい。4/1～の入所で利用者、職員とも初めて、施設備品の取り扱いも始めての中、戸惑う事も多かったと思います。事故ヒヤリは、原因から分析し、好き詰めていく事で、ヒヤリも防げる。どこの施設も、薬に対する事故が発生している。県外の施設では、別の人の薬を飲ませる等の事故を防ぐため薬のケースに**顔写真**を入れている事例もある。今後良い事例があれば、グループホームでも交流会に発表して頂き、良い循環ができればと思います。→施設見学し、薬の管理について質問がある。手順書、与薬チェック表、薬箱の確認をされる。**・民生委員**西倉の運動会が１８日にあります270世帯。宝釣りは９番目。１０時頃には起こし下さい。**・家族代表**ヒヤリハット報告がしっかりしてあると思います。薬の事故も家族にすぐ報告がありましたし、その後の周知もしっかりしてあると思います。母にここはどうか尋ねると、「あんきしとるに」と穏やかに話しているので安心している。**・地域包括支援センター**管内では、つばき・インター・みのり・華つばきで５つ目のグループホームです。今後も明倫小鴨の交流会を通じて意見交換を行っていきましょう。初めての会議ですが、和やかな会議でした。 |
| 次回会議予定 | 平成29年8月10日（木）13：30～15：00　場所：グループホームかりん |

会議資料」「詳細な記録」がある場合には別添とすること。